

令和3年度
認知症にやさしい図書館
周南市の取組み



認知症にやさしい図書館ガイドライン より

- 「認知症にやさしい」とは、あらゆる人が認知症について知り、理解することで、認知症の人が「理解されている」「存在価値がある」「地域に貢献することができる」と感じることができる状態を意味します。
- **認知症にやさしい図書館**は、
 - 1 地域包括ケアシステムに主体的に関り、認知症にやさしい地域を支える一員となります。
 - 2 認知症の人や家族等に、資料や情報、サービス、空間を提供します。
 - 3 認知症の人の社会参加や生きがい創出の手助けをします。
- 認知症にやさしい図書館は、認知症に特化したものではなく、**結果的にすべての人にやさしい図書館**を意味します。

令和3年度 認知症にやさしい図書館 取組み状況

R4.1.20 把握分

● 認知症に関する研修、認知症サポーター養成講座

4/22 館長会議で研修（広島市立図書館・広島都市学園大学の取組）

10/28 駅前図書館職員（6人） 11/30 中央図書館職員（16人）

1/19（延期）鹿野図書館職員・読書会・地域住民

● 認知症に関する展示

各図書館において（別紙の通り） ※鹿野図書館は2月に予定

● 認知症イベント

11/20 駅前図書館（新南陽ふれあいセンターではオンライン参加）

・広島都市学園大学 谷川教授による講演 や 体操、包括の説明など

● あたまの健康相談

1/14 新南陽ふれあいセンター 3/29 鹿野図書館

● 認知症の人と家族の茶話会

12/12 新南陽ふれあいセンター（回想法に活用可能な図書の利用）

新南陽ふれあいセンター（福川図書館）R3.9月～

協力：西部地域包括支援センター



中央図書館 R3.9～10月

掲示：医師会・つづみ園地域包括支援センター、地域福祉課

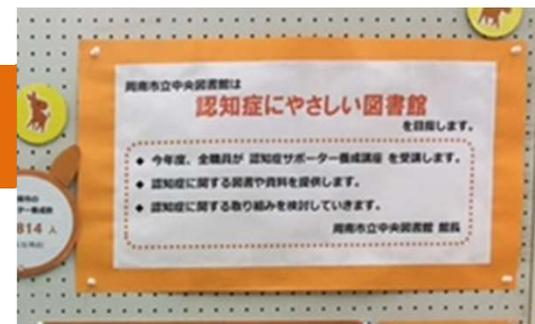
R3.9.1～R3.9.30



R3.10.1～R3.10.28



中央図書館での掲示 より



周南市立中央図書館は

認知症にやさしい図書館

を目指します。

- ◆ 今年度、全職員が 認知症サポーター養成講座 を受講します。
- ◆ 認知症に関する図書や資料を提供します。
- ◆ 認知症に関する取り組みを検討していきます。

周南市立中央図書館 館長

熊毛図書館 R3.11月

掲示：東部地域包括支援センター、地域福祉課



掲示：西部地域包括支援センター、地域福祉課



医師会地域包括支援センター所属のロバ隊長 出張

令和3年度 認知症にやさしい図書館 取組み状況

R4.1.20 把握分

● 認知症に関する研修、認知症サポーター養成講座

4/22 館長会議で研修（広島市立図書館・広島都市学園大学の取組）

10/28 駅前図書館職員（6人） 11/30 中央図書館職員（16人）

1/19（延期）鹿野図書館職員・読書会・地域住民

● 認知症に関する展示

各図書館において（別紙の通り） ※鹿野図書館は2月に予定

● 認知症イベント

11/20 駅前図書館（新南陽ふれあいセンターではオンライン参加）

・広島都市学園大学 谷川教授による講演 や 体操、包括の説明など

● あたまの健康相談

1/14 新南陽ふれあいセンター 3/29 鹿野図書館

● 認知症の人と家族の茶話会

12/12 新南陽ふれあいセンター（回想法に活用可能な図書の利用）